

ファシリテーター養成講座

全3回シリーズ

“対話の場づくり”を楽しむ

R5.9.7(木) : いわみーる

第2回 ～ひろがる！ファシリテートイメージ!!～

【OR・情報交換】「作成プログラムの交流」

作成プログラムのテーマ・タイトル

- ☆地域で健康に暮らす拠点づくりを考える (カードワーク・ブレインストーミング)
- ☆めざせ！持続可能な限界集落！！ (フリップディスカッション)
- ☆“地域住民で作る文化祭”を考える (ラベルワーク)
- ☆江津市に新しいお祭りをつくろう！ (ラベルワーク)
- ☆こども会議に必要なルールを考える (ランキング)
- ☆親子のきずなづくり (ラベルワーク)
- ☆自分が住む地域にある自然を知ろう！ (ラベルワーク・ピクチャーワーク)
- ☆子どもの放課後時間の充実について考える (ラベルワーク)
- ☆浜田の飲食店の活用について考える (ブレインストーミング)
- ☆地域のみらいを妄想し隊！！ (ラベルワーク)
- ☆より多くの人に参加したいと思うイベントを考える (リフレミング・ラベルワーク・カードワーク)
- ☆地域資源を活用した事業について考える (ブレインストーミング・ワールドカフェ)
- ☆いつから当たり前？～初心を忘れないで～ (フリップディスカッション)
- ☆地域の魅力を再確認！自分の地域の素敵などころ (フリップディスカッション)



今日の気持ちのレベルは？



【ミニレクチャー】人を元気にするファシリテーター ～ファシリテート力UPのPOINT～

□学習プログラムについて

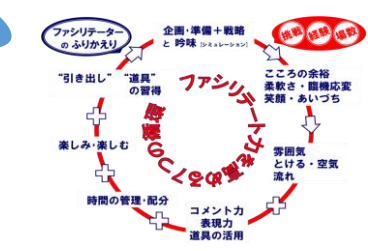
学習プログラムの流れ

- 学習プログラムづくり
 - ・目的 (ゴール)
 - ・流れ (つながり、時間配分)、手法、問い
- 会場づくり
 - ・広さ、レイアウト、室温、音、香り
 - ・班編成、ホワイトボード
- モノづくり
 - ・ワークシート ・小道具
- 様子想像しよう
 - 参加者のこと…動き、意識、思いの流れ
 - 会場のこと…机・いすの配置や動き
 - モノのこと…ワークシートや小道具を使うタイミング

準備8割

□ファシリテーターについて

ファシリテート力を高めるために

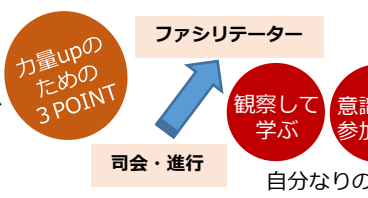


ファシリテーターの基本姿勢

主役は「参加者」



- 笑顔
- 指示・問い…短く・わかりやすく
- 操作的な言動…つつしむ
- 雰囲気…開放的に
- 気にかける…進み具合
- *ハプニング→やり直す、さらけ出す



□おわりに

- みなさんの中には力がある
 - ・自分を信じて ・仲間を信じて
- 楽しもう
 - ・アイスブレイクを一緒に楽しもう
 - ・「楽しむ」気持ちをもち
 - ・「やり遂げた」を味わう
- “うまくできた”を貯める
 - ・自分から ・周りの人から
- “うまくできなかった”はチャンス
 - ・違うやり方を選ぶ

準備は入念に 始まったら 大胆に



【演習①】リハーサル (ペア)

ワーク部分のみリハーサル+意見交換

【演習②】リハーサル (グループ)

45分プログラムをリハーサル+アドバイスタイム

【演習③】ブラッシュアップ

リハーサルをもとに気づいたことを修正したり、第3回に向けて練習したりする



【ふり返り】第3回への思い

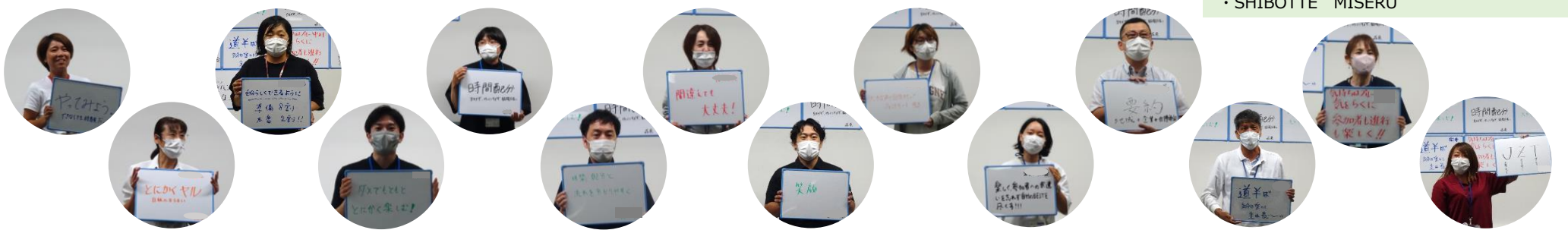
- ・やってみよう できなくても経験だ
- ・とにかくヤル 白紙にならない
- ・自分らしくできるように 準備8割 本番2割
- ・ダメでもともと とにかく楽しむ
- ・時間配分 早すぎず ゆっくりすぎず 臨機応変に
- ・時間配分と流れを分かりやすく
- ・間違えても大丈夫！
- ・笑顔



- ・大きな声で 自信をもって ファシリテートする
- ・楽しく 参加者への気遣いを忘れずに 自分の BEST を尽くす!!!
- ・要約 地域+企業+施設
- ・道半ば 気持ちは重いし先は長〜い
- ・気持ちはブルー 気はらくに参加者も進行も楽しく
- ・JZT 準備は完ペキ 自分を信じて 楽しむぞー



協力者からのエール
 ・大胆に
 ・絶対大丈夫！自信をもって！仲間がいます！
 ・安心・安全な場を
 ・SHIBOTTE MISERU



【アンケートから】一部抜粋

- ・リハーサルからの気づきが多かった。
- ・45分の通しで、当日のイメージが具体的にどう直せばいいか明らかになった。
- ・研修は、色々な所で活用できそうなので頑張りたい。
- ・演習しながら自分が不安に思っている所を、参加者にも戸惑いがあり言葉や行動にできるものと思った。本番に向けしっかり準備したい。
- ・リハーサルは一部分で、うまくできるか不安ではあるがやるしかない！
- ・実際にリハーサルをしたことで、言葉上の修正やワークの細分化ができて全体の流れが自身で分かりやすくなった。
- ・不安が大きいが初めはみんな初心者。失敗も経験。
- ・色々な方からアドバイスをもらうことができ参考になった。
- ・実際にファシリテートしてみて、プログラム設計の甘さ、参加者の立場で考えきれなかったことに気づいた。
- ・意気込みを共有できるのはエールをもらっているよう。
- ・リハーサルを2回行うことでより本番をイメージできた。
- ・第2回までに考えていたことが実際に上手くいくのか不安だったが、解決でき、3回に向け練習を重ねたい。
- ・目的や手法は理解できたと思うが、現実に地元でこのテーマで活動できるか？